ショベル自動化

生産性向上

省人化施工

～現場人員で運用できる 自動運転ショベルを開発※～

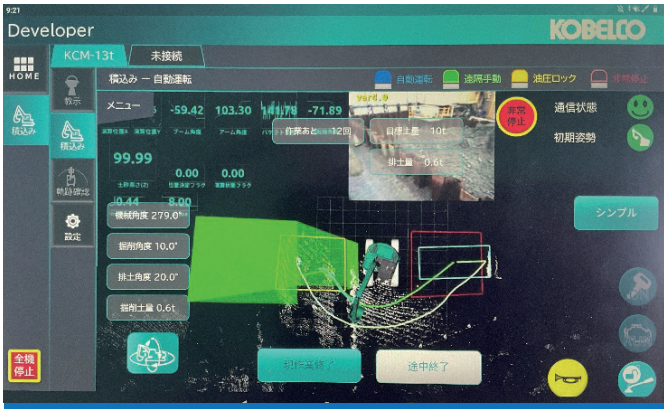
自動運転ショベル

技術の特徴



自動運転ショベルによる積込作業

- 走行移動せず、同じ作業を繰り返し行う場面で活用できます。
- ショベル搬入から自動運転システム稼働までを半日で完了します。
- 2時間弱の教育で現場人員の誰もが操作できます。
- 1つのタブレットで2台の自動運転ショベルを操作でき、省人化と生産性向上が図れます。



操作タブレット画面

- レーザースキャナで土砂形状を認識し、バケットですくい取る深さを自動調整します。
- ダンプ荷台位置を認識して荷台に合わせて均等に土砂を積込みます。
- バケットにすくい取った土砂の重量を算定し、指定した重量になると積込みを停止します。



タブレットによる自動運転の様子

こんな場面で活躍できます

- シールド掘削土の積込み
- トンネル仮置きズリの積込み
- 土壌改良機への投入

※コベルコ建機との共同開発

Be a ChangeBuilder.
安藤ハザマ

[お問い合わせ]
技術研究所 フロンティア研究部 TEL:029-858-8811